

平成 2 2 年度 実施事業	事務事業名 地域介護・福祉空間整備等施設整備補助金
-------------------	----------------------------------

区分	番号	名 称	
章	1	やさしさと共生するまち	
節	3	誰もが安心して暮らせるまちをつくる	
施策	2	高齢者福祉の確立	
小分類	3	介護サービスの充実	
主要な施策	5	質の高い介護サービスの展開	
事務事業番号	003	事務事業コード	13235003
		事業開始年度	平成 2 1 年度
		事業終了年度	平成 2 2 年度

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	地域介護・福祉空間整備等施設整備補助金
------	------	------------	---------------------

部 名	保健福祉部	グループ名	高齢・介護 G
-----	-------	-------	---------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

事務事業の目的と成果

目的	<p style="background-color: #ffffcc;">(事務事業の実施目的を具体的に記載してください)</p> <p>公的介護施設の創設、改修等整備をする者に対し、地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金(国庫補助金)を活用し、その整備費用の一部を補助し、負担の軽減を行い施設整備の促進を図る。平成 2 1 年度及び平成 2 2 年度については、消防法改正に伴いスプリンクラー設備整備をする者に対し本事業を行う。 平成 2 3 年度について、介護老人保健施設整備が計画されていたが開設者が事業の中止を決定した。</p>															
手段(事業の内容・活動)	<p style="background-color: #ffffcc;">(目的を達成するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載してください)</p> <p>平成 1 9 年 6 月の消防法施行令改正(施行日:平成 2 1 年 4 月 1 日 経過措置:平成 2 4 年 3 月 3 1 日)に伴い平成 2 1 年 4 月 1 日現在既存の認知症高齢者グループホーム等小規模福祉施設について、スプリンクラー設備の設置が義務付けされたことにより設備整備事業を行う認知症高齢者グループホーム開設者に対し、その費用の一部を地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金(国庫補助)を活用し、費用負担の一部を軽減する。 補助額 対象施設延べ床面積 1㎡当たり 9 千円 平成 2 1 年度整備(補助額)</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>施設の名称</td> <td style="text-align: right;">延べ床面積</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高齢者グループホームプラタナス三愛</td> <td style="text-align: right;">6 5 3 ㎡ × @ 9 千円</td> <td>= 5, 8 7 7 千円</td> </tr> <tr> <td>医療法人社団上田病院グループホームあいあい</td> <td style="text-align: right;">7 5 2 ㎡ × @ 9 千円</td> <td>= 6, 7 6 8 千円</td> </tr> <tr> <td>医療法人社団倭会グループホームしづく</td> <td style="text-align: right;">7 4 5 ㎡ × @ 9 千円</td> <td>= 6, 7 0 5 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">計</td> <td>1 9, 3 5 0 千円</td> </tr> </table> <p>平成 2 2 年度整備(補助額) 平成 2 3 年度整備予定を前倒しで実施 施設の名称 延べ床面積 グループホームアウル登別館 6 9 7 ㎡ × @ 9 千円 = 6, 2 7 3 千円</p>	施設の名称	延べ床面積		高齢者グループホームプラタナス三愛	6 5 3 ㎡ × @ 9 千円	= 5, 8 7 7 千円	医療法人社団上田病院グループホームあいあい	7 5 2 ㎡ × @ 9 千円	= 6, 7 6 8 千円	医療法人社団倭会グループホームしづく	7 4 5 ㎡ × @ 9 千円	= 6, 7 0 5 千円		計	1 9, 3 5 0 千円
施設の名称	延べ床面積															
高齢者グループホームプラタナス三愛	6 5 3 ㎡ × @ 9 千円	= 5, 8 7 7 千円														
医療法人社団上田病院グループホームあいあい	7 5 2 ㎡ × @ 9 千円	= 6, 7 6 8 千円														
医療法人社団倭会グループホームしづく	7 4 5 ㎡ × @ 9 千円	= 6, 7 0 5 千円														
	計	1 9, 3 5 0 千円														
成果	<p style="background-color: #ffffcc;">(事務事業の実施成果を具体的に記載してください)</p> <p>火災の発生に伴い自力で避難することが著しく困難な要介護者が入所する市内の認知症高齢者グループホームにスプリンクラー設備が整備され、防火安全対策が強化された。 対象となる全施設について整備が完了した。</p>															
根拠法令等	<p style="background-color: #ffffcc;">(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載してください)</p> <p>地域における公的介護施設等の計画的な整備等の促進に関する法律 地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金及び地域介護・福祉空間整備推進交付金実施要綱</p>															

指標の推移

区 分		単位	区分	22年度 実績	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
成果 指標	既存の認知症高齢者グループホームにスプリンクラー設備を設置。	施設	目標値	0				
			実績値	1				
			目標値					
			実績値					

事業費の推移

区 分			単位	22年度 決算	23年度 当初予算	24年度 見込	25年度 見込	26年度 見込	24～26 年度
事業の 財源内訳	国庫支出金	名称 地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金	千円	6,273	77,500				0
	道支出金	名称	千円						0
	地方債	名称	千円						0
	その他	名称	千円						0
	一般財源	名称	千円						0
合 計				6,273	77,500	0	0	0	0
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費			職 員	千円	166	0			
			嘱 託 員	千円	0	0			
			臨時職員	千円	0	0			
			合 計		166	0			

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後も市が事業主体として実施していくことは妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理由、妥当ではない理由は何ですか？ 当該交付金の交付対象者は、民間事業者が実施する施設等整備事業に対し補助する市町村であることから。
2. 事務事業の成果について			
成果はあがっていますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあがっている 成果があがらない	→ 成果があがっている理由、あがらない理由は何ですか？ 対象となる既存のグループホーム4施設すべてにスプリンクラー設備が整備され、防火安全対策が強化された。
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させることはできますか？	→	大きく向上させることができる 少し向上させることができる 向上させることはできない	→ どのようにして向上させますか？ 向上させることができない理由は何ですか？ 対象となる既存のグループホーム4施設すべてにスプリンクラー設備が整備され、平成23年度に予定されていた療養病床を介護老人保健施設に転換する整備計画は、開設者が中止したことにより事業を終了するため
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさずにコスト（予算や人工、所要時間）を削減することはできますか？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方法でコストを削減しますか？ 削減できない理由は何ですか？ 補助金（全額国庫補助）のみの予算計上であり、また人工、所要時間についても最低限の事務量となっている。

担当グループによる評価

終 了	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	対象となる公的介護施設の整備を終え、今後の事業予定もないため。
------------	----------------------	---------------------------------

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

終 了	備考
------------	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力に推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）